

資格ブートキャンプ

FP3級 実技：資産設計提案業務 問題PDF

科目別問題集：150問

項目	内容
対象資格	FP3級
収録範囲	実技：資産設計提案業務
問題数	150問
形式	○×・2択・4択／解答・解説付き
データ作成日	2026-06-25
PDF出力日	2026-06-30

※本PDFは日本FP協会の3級試験範囲を参考にしたオリジナル学習問題です。過去問の転載ではありません。税制・社会保険・年金額・NISA等は改正により変更される場合があるため、公開前に一次情報で確認してください。

収録内容

科目	問題数
実技：資産設計提案業務	150問
合計	150問

問題形式：○×：8問 / 4択：142問

使い方：まず問題を解き、直後の「解答・解説」で知識を確認してください。公開ページでは科目別PDFとして配置できます。

問題・解答解説

Q001 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 顧客本位 | ○×

問題：FPは、顧客の家族構成・資産負債・収支・希望を確認して提案する。この記述は正しい。

選択肢：○ / ×

解答：○

解説：資産設計提案業務では顧客状況の分析が中心です。

Q002 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 顧客本位 | ○×

問題：FPは、顧客情報を確認せず、最も手数料の高い商品だけを提案する。この記述は正しい。

選択肢：○ / ×

解答：×

解説：資産設計提案業務では顧客状況の分析が中心です。

Q003 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 守秘義務 | ○×

問題：FPは、業務上知り得た顧客情報を正当な理由なく第三者へ漏らしてはならない。この記述は正しい。

選択肢：○ / ×

解答：○

解説：守秘義務・個人情報保護は実務上重要です。

Q004 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 守秘義務 | ○×

問題：FPは、顧客の同意なく個人情報を広告に自由利用してよい。この記述は正しい。

選択肢：○ / ×

解答：×

解説：守秘義務・個人情報保護は実務上重要です。

Q005 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | ライフイベント表 | ○×

問題：ライフイベント表は、家族の年齢や進学・住宅購入・退職などの予定を時系列で整理する表である。この記述は正しい。

選択肢：○ / ×

解答：○

解説：イベント時期と資金需要を把握します。

Q006 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | ライフイベント表 | ○×

問題：ライフイベント表は、株価チャートだけを記録する表である。この記述は正しい。

選択肢：○ / ×

解答：×

解説：イベント時期と資金需要を把握します。

Q007 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | ○×

問題：提案後も、ライフステージや制度変更に応じて見直しが必要である。この記述は正しい。

選択肢：○ / ×

解答：○

解説：FP提案は定期的な見直しが重要です。

Q008 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | ○×

問題：一度提案したプランは、制度変更や家族構成の変化があっても絶対に見直してはいけない。この記述は正しい。

選択肢：○ / ×

解答：×

解説：FP提案は定期的な見直しが重要です。

Q009 実技：資産設計提案業務 | キャッシュフロー | 年間収支と貯蓄残高 | 4択

問題：年初貯蓄残高500万円、年間収入600万円、年間支出520万円の場合、年末貯蓄残高はいくらか。

- 1. 580万円
- 2. 1100万円
- 3. 80万円
- 4. -20万円

解答：1. 580万円

解説：年末貯蓄残高＝年初残高＋年間収入－年間支出です。

Q010 実技：資産設計提案業務 | キャッシュフロー | 年間収支と貯蓄残高 | 4択

問題：年初貯蓄残高200万円、年間収入480万円、年間支出530万円の場合、年末貯蓄残高はいくらか。

- 1. 150万円
- 2. 680万円
- 3. -50万円
- 4. -330万円

解答：1. 150万円

解説：年末貯蓄残高＝年初残高＋年間収入－年間支出です。

Q011 実技：資産設計提案業務 | キャッシュフロー | 年間収支と貯蓄残高 | 4択

問題：年初貯蓄残高1000万円、年間収入800万円、年間支出750万円の場合、年末貯蓄残高はいくらか。

- 1. 1050万円
- 2. 1800万円
- 3. 50万円
- 4. 250万円

解答：1. 1050万円

解説：年末貯蓄残高＝年初残高＋年間収入－年間支出です。

Q012 実技：資産設計提案業務 | キャッシュフロー | 年間収支と貯蓄残高 | 4択

問題：年初貯蓄残高300万円、年間収入420万円、年間支出390万円の場合、年末貯蓄残高はいくらか。

1. 330万円
2. 720万円
3. 30万円
4. -90万円

解答：1. 330万円

解説：年末貯蓄残高＝年初残高＋年間収入－年間支出です。

Q013 実技：資産設計提案業務 | キャッシュフロー | 年間収支と貯蓄残高 | 4択

問題：年初貯蓄残高50万円、年間収入360万円、年間支出410万円の場合、年末貯蓄残高はいくらか。

1. 0万円
2. 410万円
3. -50万円
4. -360万円

解答：1. 0万円

解説：年末貯蓄残高＝年初残高＋年間収入－年間支出です。

Q014 実技：資産設計提案業務 | キャッシュフロー | 年間収支と貯蓄残高 | 4択

問題：年初貯蓄残高1200万円、年間収入900万円、年間支出1000万円の場合、年末貯蓄残高はいくらか。

1. 1100万円
2. 2100万円
3. -100万円
4. 200万円

解答：1. 1100万円

解説：年末貯蓄残高＝年初残高＋年間収入－年間支出です。

Q015 実技：資産設計提案業務 | キャッシュフロー | 年間収支と貯蓄残高 | 4択

問題：年初貯蓄残高700万円、年間収入650万円、年間支出620万円の場合、年末貯蓄残高はいくらか。

1. 730万円
2. 1350万円
3. 30万円
4. 80万円

解答：1. 730万円

解説：年末貯蓄残高＝年初残高＋年間収入－年間支出です。

Q016 実技：資産設計提案業務 | キャッシュフロー | 年間収支と貯蓄残高 | 4択

問題：年初貯蓄残高0万円、年間収入500万円、年間支出450万円の場合、年末貯蓄残高はいくらか。

1. 50万円
2. 500万円
3. 50万円
4. -450万円

解答：1. 50万円

解説：年末貯蓄残高＝年初残高＋年間収入－年間支出です。

Q017 実技：資産設計提案業務 | キャッシュフロー | 年間収支と貯蓄残高 | 4択

問題：年初貯蓄残高250万円、年間収入700万円、年間支出680万円の場合、年末貯蓄残高はいくらか。

1. 270万円
2. 950万円
3. 20万円
4. -430万円

解答：1. 270万円

解説：年末貯蓄残高＝年初残高＋年間収入－年間支出です。

Q018 実技：資産設計提案業務 | キャッシュフロー | 年間収支と貯蓄残高 | 4択

問題：年初貯蓄残高900万円、年間収入550万円、年間支出600万円の場合、年末貯蓄残高はいくらか。

1. 850万円
2. 1450万円
3. -50万円
4. 300万円

解答：1. 850万円

解説：年末貯蓄残高＝年初残高＋年間収入－年間支出です。

Q019 実技：資産設計提案業務 | キャッシュフロー | 年間収支と貯蓄残高 | 4択

問題：年初貯蓄残高150万円、年間収入430万円、年間支出430万円の場合、年末貯蓄残高はいくらか。

1. 150万円
2. 580万円
3. 0万円
4. -280万円

解答：1. 150万円

解説：年末貯蓄残高＝年初残高＋年間収入－年間支出です。

Q020 実技：資産設計提案業務 | キャッシュフロー | 年間収支と貯蓄残高 | 4択

問題：年初貯蓄残高600万円、年間収入300万円、年間支出360万円の場合、年末貯蓄残高はいくらか。

1. 540万円
2. 900万円
3. -60万円
4. 240万円

解答：1. 540万円

解説：年末貯蓄残高＝年初残高＋年間収入－年間支出です。

Q021 実技：資産設計提案業務 | 教育資金 | 必要準備額の計算 | 4択

問題：4年後に教育費500万円が必要。現在の準備額200万円、毎年50万円積立の場合、運用益を考慮しない不足額はいくらか。

1. 100万円
2. 100万円
3. 400万円
4. 900万円

解答：1. 100万円

解説：不足額＝必要額－現在準備額－積立総額です。

Q022 実技：資産設計提案業務 | 教育資金 | 必要準備額の計算 | 4択

問題：5年後に教育費300万円が必要。現在の準備額100万円、毎年30万円積立の場合、運用益を考慮しない不足額はいくらか。

1. 50万円
2. 50万円
3. 250万円
4. 550万円

解答：1. 50万円

解説：不足額＝必要額－現在準備額－積立総額です。

Q023 実技：資産設計提案業務 | 教育資金 | 必要準備額の計算 | 4択

問題：6年後に教育費800万円が必要。現在の準備額250万円、毎年80万円積立の場合、運用益を考慮しない不足額はいくらか。

1. 70万円
2. 70万円
3. 730万円
4. 1530万円

解答：1. 70万円

解説：不足額＝必要額－現在準備額－積立総額です。

Q024 実技：資産設計提案業務 | 教育資金 | 必要準備額の計算 | 4択

問題：5年後に教育費600万円が必要。現在の準備額0万円、毎年60万円積立の場合、運用益を考慮しない不足額はいくらか。

1. 300万円
2. 300万円
3. 300万円
4. 900万円

解答：1. 300万円

解説：不足額＝必要額－現在準備額－積立総額です。

Q025 実技：資産設計提案業務 | 教育資金 | 必要準備額の計算 | 4択

問題：3年後に教育費400万円が必要。現在の準備額150万円、毎年40万円積立の場合、運用益を考慮しない不足額はいくらか。

1. 130万円
2. 130万円
3. 270万円
4. 670万円

解答：1. 130万円

解説：不足額＝必要額－現在準備額－積立総額です。

Q026 実技：資産設計提案業務 | 教育資金 | 必要準備額の計算 | 4択

問題：4年後に教育費1000万円が必要。現在の準備額400万円、毎年100万円積立の場合、運用益を考慮しない不足額はいくらか。

1. 200万円
2. 200万円
3. 800万円
4. 1800万円

解答：1. 200万円

解説：不足額＝必要額－現在準備額－積立総額です。

Q027 実技：資産設計提案業務 | 教育資金 | 必要準備額の計算 | 4択

問題：8年後に教育費250万円が必要。現在の準備額50万円、毎年20万円積立の場合、運用益を考慮しない不足額はいくらか。

1. 40万円
2. 40万円
3. 210万円
4. 460万円

解答：1. 40万円

解説：不足額＝必要額－現在準備額－積立総額です。

Q028 実技：資産設計提案業務 | 教育資金 | 必要準備額の計算 | 4択

問題：6年後に教育費700万円が必要。現在の準備額300万円、毎年50万円積立の場合、運用益を考慮しない不足額はいくらか。

1. 100万円
2. 100万円
3. 600万円
4. 1300万円

解答：1. 100万円

解説：不足額＝必要額－現在準備額－積立総額です。

Q029 実技：資産設計提案業務 | 教育資金 | 必要準備額の計算 | 4択

問題：7年後に教育費900万円が必要。現在の準備額200万円、毎年70万円積立の場合、運用益を考慮しない不足額はいくらか。

1. 210万円
2. 210万円
3. 690万円
4. 1590万円

解答：1. 210万円

解説：不足額＝必要額－現在準備額－積立総額です。

Q030 実技：資産設計提案業務 | 教育資金 | 必要準備額の計算 | 4択

問題：5年後に教育費350万円が必要。現在の準備額100万円、毎年25万円積立の場合、運用益を考慮しない不足額はいくらか。

1. 125万円
2. 125万円
3. 225万円
4. 575万円

解答：1. 125万円

解説：不足額＝必要額－現在準備額－積立総額です。

Q031 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 借入額の年収倍率 | 4択

問題：住宅ローン借入額3000万円、年収600万円の場合、借入額の年収倍率は何倍か。

1. 5.0倍
2. 500.0倍
3. 0.2倍
4. 3600倍

解答：1. 5.0倍

解説：借入額の年収倍率＝借入額÷年収です。

Q032 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 借入額の年収倍率 | 4択

問題：住宅ローン借入額2500万円、年収500万円の場合、借入額の年収倍率は何倍か。

1. 5.0倍
2. 500.0倍
3. 0.2倍
4. 3000倍

解答：1. 5.0倍

解説：借入額の年収倍率＝借入額÷年収です。

Q033 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 借入額の年収倍率 | 4択

問題：住宅ローン借入額4000万円、年収800万円の場合、借入額の年収倍率は何倍か。

1. 5.0倍
2. 500.0倍
3. 0.2倍
4. 4800倍

解答：1. 5.0倍

解説：借入額の年収倍率＝借入額÷年収です。

Q034 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 借入額の年収倍率 | 4択

問題：住宅ローン借入額1800万円、年収450万円の場合、借入額の年収倍率は何倍か。

1. 4.0倍
2. 400.0倍
3. 0.2倍
4. 2250倍

解答：1. 4.0倍

解説：借入額の年収倍率＝借入額÷年収です。

Q035 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 借入額の年収倍率 | 4択

問題：住宅ローン借入額3500万円、年収700万円の場合、借入額の年収倍率は何倍か。

1. 5.0倍
2. 500.0倍
3. 0.2倍
4. 4200倍

解答：1. 5.0倍

解説：借入額の年収倍率＝借入額÷年収です。

Q036 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 借入額の年収倍率 | 4択

問題：住宅ローン借入額5000万円、年収1000万円の場合、借入額の年収倍率は何倍か。

1. 5.0倍
2. 500.0倍
3. 0.2倍
4. 6000倍

解答：1. 5.0倍

解説：借入額の年収倍率＝借入額÷年収です。

Q037 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 借入額の年収倍率 | 4択

問題：住宅ローン借入額1200万円、年収300万円の場合、借入額の年収倍率は何倍か。

1. 4.0倍
2. 400.0倍
3. 0.2倍
4. 1500倍

解答：1. 4.0倍

解説：借入額の年収倍率＝借入額÷年収です。

Q038 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 借入額の年収倍率 | 4択

問題：住宅ローン借入額2800万円、年収560万円の場合、借入額の年収倍率は何倍か。

1. 5.0倍
2. 500.0倍
3. 0.2倍
4. 3360倍

解答：1. 5.0倍

解説：借入額の年収倍率＝借入額÷年収です。

Q039 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 借入額の年収倍率 | 4択

問題：住宅ローン借入額4500万円、年収900万円の場合、借入額の年収倍率は何倍か。

1. 5.0倍
2. 500.0倍
3. 0.2倍
4. 5400倍

解答：1. 5.0倍

解説：借入額の年収倍率＝借入額÷年収です。

Q040 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 借入額の年収倍率 | 4択

問題：住宅ローン借入額3200万円、年収640万円の場合、借入額の年収倍率は何倍か。

1. 5.0倍
2. 500.0倍
3. 0.2倍
4. 3840倍

解答：1. 5.0倍

解説：借入額の年収倍率＝借入額÷年収です。

Q041 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 返済負担率 | 4択

問題：年間返済額120万円、年収600万円の場合、返済負担率はいくらか。

1. 20.0%
2. 5.0%
3. 720%
4. 480%

解答：1. 20.0%

解説：返済負担率＝年間返済額÷年収×100です。

Q042 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 返済負担率 | 4択

問題：年間返済額150万円、年収500万円の場合、返済負担率はいくらか。

1. 30.0%
2. 3.3%
3. 650%
4. 350%

解答：1. 30.0%

解説：返済負担率＝年間返済額÷年収×100です。

Q043 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 返済負担率 | 4択

問題：年間返済額180万円、年収720万円の場合、返済負担率はいくらか。

1. 25.0%
2. 4.0%
3. 900%
4. 540%

解答：1. 25.0%

解説：返済負担率＝年間返済額÷年収×100です。

Q044 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 返済負担率 | 4択

問題：年間返済額96万円、年収480万円の場合、返済負担率はいくらか。

1. 20.0%
2. 5.0%
3. 576%
4. 384%

解答：1. 20.0%

解説：返済負担率＝年間返済額÷年収×100です。

Q045 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 返済負担率 | 4択

問題：年間返済額240万円、年収800万円の場合、返済負担率はいくらか。

1. 30.0%
2. 3.3%
3. 1040%
4. 560%

解答：1. 30.0%

解説：返済負担率＝年間返済額÷年収×100です。

Q046 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 返済負担率 | 4択

問題：年間返済額300万円、年収1000万円の場合、返済負担率はいくらか。

1. 30.0%
2. 3.3%
3. 1300%
4. 700%

解答：1. 30.0%

解説：返済負担率＝年間返済額÷年収×100です。

Q047 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 返済負担率 | 4択

問題：年間返済額84万円、年収420万円の場合、返済負担率はいくらか。

1. 20.0%
2. 5.0%
3. 504%
4. 336%

解答：1. 20.0%

解説：返済負担率＝年間返済額÷年収×100です。

Q048 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 返済負担率 | 4択

問題：年間返済額200万円、年収650万円の場合、返済負担率はいくらか。

1. 30.8%
2. 3.2%
3. 850%
4. 450%

解答：1. 30.8%

解説：返済負担率＝年間返済額÷年収×100です。

Q049 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 返済負担率 | 4択

問題：年間返済額60万円、年収300万円の場合、返済負担率はいくらか。

1. 20.0%
2. 5.0%
3. 360%
4. 240%

解答：1. 20.0%

解説：返済負担率＝年間返済額÷年収×100です。

Q050 実技：資産設計提案業務 | 住宅資金 | 返済負担率 | 4択

問題：年間返済額210万円、年収700万円の場合、返済負担率はいくらか。

1. 30.0%
2. 3.3%
3. 910%
4. 490%

解答：1. 30.0%

解説：返済負担率＝年間返済額÷年収×100です。

Q051 実技：資産設計提案業務 | リスク管理 | 必要保障額の計算 | 4択

問題：遺族の総支出見込み5000万円、遺族年金等1800万円、預貯金等1000万円の場合、必要保障額の概算はいくらか。

1. 2200万円
2. 3200万円
3. 4000万円
4. 7800万円

解答：1. 2200万円

解説：必要保障額は、総支出見込みから公的保障や既存資産を差し引いて考えます。

Q052 実技：資産設計提案業務 | リスク管理 | 必要保障額の計算 | 4択

問題：遺族の総支出見込み7000万円、遺族年金等2500万円、預貯金等1500万円の場合、必要保障額の概算はいくらか。

1. 3000万円
2. 4500万円
3. 5500万円
4. 11000万円

解答：1. 3000万円

解説：必要保障額は、総支出見込みから公的保障や既存資産を差し引いて考えます。

Q053 実技：資産設計提案業務 | リスク管理 | 必要保障額の計算 | 4択

問題：遺族の総支出見込み4000万円、遺族年金等1200万円、預貯金等800万円の場合、必要保障額の概算はいくらか。

1. 2000万円
2. 2800万円
3. 3200万円
4. 6000万円

解答：1. 2000万円

解説：必要保障額は、総支出見込みから公的保障や既存資産を差し引いて考えます。

Q054 実技：資産設計提案業務 | リスク管理 | 必要保障額の計算 | 4択

問題：遺族の総支出見込み8000万円、遺族年金等3000万円、預貯金等2000万円の場合、必要保障額の概算はいくらか。

1. 3000万円
2. 5000万円
3. 6000万円
4. 13000万円

解答：1. 3000万円

解説：必要保障額は、総支出見込みから公的保障や既存資産を差し引いて考えます。

Q055 実技：資産設計提案業務 | リスク管理 | 必要保障額の計算 | 4択

問題：遺族の総支出見込み3000万円、遺族年金等1000万円、預貯金等500万円の場合、必要保障額の概算はいくらか。

1. 1500万円
2. 2000万円
3. 2500万円
4. 4500万円

解答：1. 1500万円

解説：必要保障額は、総支出見込みから公的保障や既存資産を差し引いて考えます。

Q056 実技：資産設計提案業務 | リスク管理 | 必要保障額の計算 | 4択

問題：遺族の総支出見込み9000万円、遺族年金等4500万円、預貯金等1000万円の場合、必要保障額の概算はいくらか。

1. 3500万円
2. 4500万円
3. 8000万円
4. 14500万円

解答：1. 3500万円

解説：必要保障額は、総支出見込みから公的保障や既存資産を差し引いて考えます。

Q057 実技：資産設計提案業務 | リスク管理 | 必要保障額の計算 | 4択

問題：遺族の総支出見込み6000万円、遺族年金等2000万円、預貯金等2500万円の場合、必要保障額の概算はいくらか。

1. 1500万円
2. 4000万円
3. 3500万円
4. 10500万円

解答：1. 1500万円

解説：必要保障額は、総支出見込みから公的保障や既存資産を差し引いて考えます。

Q058 実技：資産設計提案業務 | リスク管理 | 必要保障額の計算 | 4択

問題：遺族の総支出見込み10000万円、遺族年金等4000万円、預貯金等3000万円の場合、必要保障額の概算はいくらか。

1. 3000万円
2. 6000万円
3. 7000万円
4. 17000万円

解答：1. 3000万円

解説：必要保障額は、総支出見込みから公的保障や既存資産を差し引いて考えます。

Q059 実技：資産設計提案業務 | リスク管理 | 必要保障額の計算 | 4択

問題：遺族の総支出見込み5500万円、遺族年金等1500万円、預貯金等1200万円の場合、必要保障額の概算はいくらか。

1. 2800万円
2. 4000万円
3. 4300万円
4. 8200万円

解答：1. 2800万円

解説：必要保障額は、総支出見込みから公的保障や既存資産を差し引いて考えます。

Q060 実技：資産設計提案業務 | リスク管理 | 必要保障額の計算 | 4択

問題：遺族の総支出見込み7500万円、遺族年金等3500万円、預貯金等1000万円の場合、必要保障額の概算はいくらか。

1. 3000万円
2. 4000万円
3. 6500万円
4. 12000万円

解答：1. 3000万円

解説：必要保障額は、総支出見込みから公的保障や既存資産を差し引いて考えます。

Q061 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 単利計算 | 4択

問題：元本100万円を年利2%の単利で1年間運用した場合、税金を考慮しない利息はいくらか。

1. 2万円
2. 102万円
3. 200万円
4. 2万円

解答：1. 2万円

解説：単利の利息＝元本×利率×期間です。

Q062 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 単利計算 | 4択

問題：元本200万円を年利3%の単利で1年間運用した場合、税金を考慮しない利息はいくらか。

1. 6万円
2. 206万円
3. 600万円
4. 3万円

解答：1. 6万円

解説：単利の利息＝元本×利率×期間です。

Q063 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 単利計算 | 4択

問題：元本500万円を年利1%の単利で1年間運用した場合、税金を考慮しない利息はいくらか。

1. 5万円
2. 505万円
3. 500万円
4. 1万円

解答：1. 5万円

解説：単利の利息＝元本×利率×期間です。

Q064 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 単利計算 | 4択

問題：元本1000万円を年利4%の単利で1年間運用した場合、税金を考慮しない利息はいくらか。

1. 40万円
2. 1040万円
3. 4000万円
4. 4万円

解答：1. 40万円

解説：単利の利息＝元本×利率×期間です。

Q065 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 単利計算 | 4択

問題：元本300万円を年利5%の単利で1年間運用した場合、税金を考慮しない利息はいくらか。

1. 15万円
2. 315万円
3. 1500万円
4. 5万円

解答：1. 15万円

解説：単利の利息＝元本×利率×期間です。

Q066 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 単利計算 | 4択

問題：元本800万円を年利2%の単利で1年間運用した場合、税金を考慮しない利息はいくらか。

1. 16万円
2. 816万円
3. 1600万円
4. 2万円

解答：1. 16万円

解説：単利の利息＝元本×利率×期間です。

Q067 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 単利計算 | 4択

問題：元本1500万円を年利1%の単利で1年間運用した場合、税金を考慮しない利息はいくらか。

1. 15万円
2. 1515万円
3. 1500万円
4. 1万円

解答：1. 15万円

解説：単利の利息＝元本×利率×期間です。

Q068 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 単利計算 | 4択

問題：元本250万円を年利4%の単利で1年間運用した場合、税金を考慮しない利息はいくらか。

1. 10万円
2. 260万円
3. 1000万円
4. 4万円

解答：1. 10万円

解説：単利の利息＝元本×利率×期間です。

Q069 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 複利計算 | 4択

問題：元本100万円を年利2%で2年間複利運用した場合、税金を考慮しない元利合計の概算はいくらか。

1. 104.0万円
2. 102.0万円
3. 400.0万円
4. 100.0万円

解答：1. 104.0万円

解説：複利では各年の利息が元本に組み入れられます。

Q070 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 複利計算 | 4択

問題：元本200万円を年利3%で2年間複利運用した場合、税金を考慮しない元利合計の概算はいくらか。

1. 212.2万円
2. 206.0万円
3. 1200.0万円
4. 200.0万円

解答：1. 212.2万円

解説：複利では各年の利息が元本に組み入れられます。

Q071 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 複利計算 | 4択

問題：元本500万円を年利1%で3年間複利運用した場合、税金を考慮しない元利合計の概算はいくらか。

1. 515.2万円
2. 505.0万円
3. 1500.0万円
4. 500.0万円

解答：1. 515.2万円

解説：複利では各年の利息が元本に組み入れられます。

Q072 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 複利計算 | 4択

問題：元本300万円を年利5%で2年間複利運用した場合、税金を考慮しない元利合計の概算はいくらか。

1. 330.8万円
2. 315.0万円
3. 3000.0万円
4. 300.0万円

解答：1. 330.8万円

解説：複利では各年の利息が元本に組み入れられます。

Q073 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 複利計算 | 4択

問題：元本1000万円を年利2%で3年間複利運用した場合、税金を考慮しない元利合計の概算はいくらか。

1. 1061.2万円
2. 1020.0万円
3. 6000.0万円
4. 1000.0万円

解答：1. 1061.2万円

解説：複利では各年の利息が元本に組み入れられます。

Q074 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 複利計算 | 4択

問題：元本400万円を年利4%で2年間複利運用した場合、税金を考慮しない元利合計の概算はいくらか。

1. 432.6万円
2. 416.0万円
3. 3200.0万円
4. 400.0万円

解答：1. 432.6万円

解説：複利では各年の利息が元本に組み入れられます。

Q075 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 複利計算 | 4択

問題：元本150万円を年利3%で3年間複利運用した場合、税金を考慮しない元利合計の概算はいくらか。

1. 163.9万円
2. 154.5万円
3. 1350.0万円
4. 150.0万円

解答：1. 163.9万円

解説：複利では各年の利息が元本に組み入れられます。

Q076 実技：資産設計提案業務 | 金融資産運用 | 複利計算 | 4択

問題：元本800万円を年利1%で2年間複利運用した場合、税金を考慮しない元利合計の概算はいくらか。

1. 816.1万円
2. 808.0万円
3. 1600.0万円
4. 800.0万円

解答：1. 816.1万円

解説：複利では各年の利息が元本に組み入れられます。

Q077 実技：資産設計提案業務 | タックス | 課税所得の概算 | 4択

問題：事業収入500万円、必要経費200万円、所得控除100万円の場合、課税所得の概算はいくらか。

1. 200万円
2. 300万円
3. 400万円
4. 600万円

解答：1. 200万円

解説：課税所得は、所得金額から所得控除を差し引いて求めます。

Q078 実技：資産設計提案業務 | タックス | 課税所得の概算 | 4択

問題：事業収入800万円、必要経費300万円、所得控除150万円の場合、課税所得の概算はいくらか。

1. 350万円
2. 500万円
3. 650万円
4. 950万円

解答：1. 350万円

解説：課税所得は、所得金額から所得控除を差し引いて求めます。

Q079 実技：資産設計提案業務 | タックス | 課税所得の概算 | 4択

問題：事業収入600万円、必要経費250万円、所得控除120万円の場合、課税所得の概算はいくらか。

1. 230万円
2. 350万円
3. 480万円
4. 730万円

解答：1. 230万円

解説：課税所得は、所得金額から所得控除を差し引いて求めます。

Q080 実技：資産設計提案業務 | タックス | 課税所得の概算 | 4択

問題：事業収入1000万円、必要経費500万円、所得控除200万円の場合、課税所得の概算はいくらか。

1. 300万円
2. 500万円
3. 800万円
4. 1300万円

解答：1. 300万円

解説：課税所得は、所得金額から所得控除を差し引いて求めます。

Q081 実技：資産設計提案業務 | タックス | 課税所得の概算 | 4択

問題：事業収入400万円、必要経費100万円、所得控除80万円の場合、課税所得の概算はいくらか。

1. 220万円
2. 300万円
3. 320万円
4. 420万円

解答：1. 220万円

解説：課税所得は、所得金額から所得控除を差し引いて求めます。

Q082 実技：資産設計提案業務 | タックス | 課税所得の概算 | 4択

問題：事業収入1200万円、必要経費700万円、所得控除180万円の場合、課税所得の概算はいくらか。

1. 320万円
2. 500万円
3. 1020万円
4. 1720万円

解答：1. 320万円

解説：課税所得は、所得金額から所得控除を差し引いて求めます。

Q083 実技：資産設計提案業務 | タックス | 課税所得の概算 | 4択

問題：事業収入750万円、必要経費350万円、所得控除160万円の場合、課税所得の概算はいくらか。

1. 240万円
2. 400万円
3. 590万円
4. 940万円

解答：1. 240万円

解説：課税所得は、所得金額から所得控除を差し引いて求めます。

Q084 実技：資産設計提案業務 | タックス | 課税所得の概算 | 4択

問題：事業収入900万円、必要経費450万円、所得控除150万円の場合、課税所得の概算はいくらか。

1. 300万円
2. 450万円
3. 750万円
4. 1200万円

解答：1. 300万円

解説：課税所得は、所得金額から所得控除を差し引いて求めます。

Q085 実技：資産設計提案業務 | タックス | 課税所得の概算 | 4択

問題：事業収入300万円、必要経費50万円、所得控除60万円の場合、課税所得の概算はいくらか。

1. 190万円
2. 250万円
3. 240万円
4. 290万円

解答：1. 190万円

解説：課税所得は、所得金額から所得控除を差し引いて求めます。

Q086 実技：資産設計提案業務 | タックス | 課税所得の概算 | 4択

問題：事業収入1500万円、必要経費800万円、所得控除250万円の場合、課税所得の概算はいくらか。

1. 450万円
2. 700万円
3. 1250万円
4. 2050万円

解答：1. 450万円

解説：課税所得は、所得金額から所得控除を差し引いて求めます。

Q087 実技：資産設計提案業務 | 不動産 | 土地価格の概算 | 4択

問題：土地面積100㎡、1㎡当たり価格20万円の場合、土地価格の概算はいくらか。

1. 2000万円
2. 120万円
3. 5.0万円
4. 20万円

解答：1. 2000万円

解説：土地価格は面積×単価で概算します。

Q088 実技：資産設計提案業務 | 不動産 | 土地価格の概算 | 4択

問題：土地面積150㎡、1㎡当たり価格15万円の場合、土地価格の概算はいくらか。

1. 2250万円
2. 165万円
3. 10.0万円
4. 15万円

解答：1. 2250万円

解説：土地価格は面積×単価で概算します。

Q089 実技：資産設計提案業務 | 不動産 | 土地価格の概算 | 4択

問題：土地面積80㎡、1㎡当たり価格25万円の場合、土地価格の概算はいくらか。

1. 2000万円
2. 105万円
3. 3.2万円
4. 25万円

解答：1. 2000万円

解説：土地価格は面積×単価で概算します。

Q090 実技：資産設計提案業務 | 不動産 | 土地価格の概算 | 4択

問題：土地面積200㎡、1㎡当たり価格30万円の場合、土地価格の概算はいくらか。

1. 6000万円
2. 230万円
3. 6.7万円
4. 30万円

解答：1. 6000万円

解説：土地価格は面積×単価で概算します。

Q091 実技：資産設計提案業務 | 不動産 | 土地価格の概算 | 4択

問題：土地面積120㎡、1㎡当たり価格18万円の場合、土地価格の概算はいくらか。

1. 2160万円
2. 138万円
3. 6.7万円
4. 18万円

解答：1. 2160万円

解説：土地価格は面積×単価で概算します。

Q092 実技：資産設計提案業務 | 不動産 | 土地価格の概算 | 4択

問題：土地面積300㎡、1㎡当たり価格10万円の場合、土地価格の概算はいくらか。

1. 3000万円
2. 310万円
3. 30.0万円
4. 10万円

解答：1. 3000万円

解説：土地価格は面積×単価で概算します。

Q093 実技：資産設計提案業務 | 不動産 | 土地価格の概算 | 4択

問題：土地面積60㎡、1㎡当たり価格40万円の場合、土地価格の概算はいくらか。

1. 2400万円
2. 100万円
3. 1.5万円
4. 40万円

解答：1. 2400万円

解説：土地価格は面積×単価で概算します。

Q094 実技：資産設計提案業務 | 不動産 | 土地価格の概算 | 4択

問題：土地面積250㎡、1㎡当たり価格12万円の場合、土地価格の概算はいくらか。

1. 3000万円
2. 262万円
3. 20.8万円
4. 12万円

解答：1. 3000万円

解説：土地価格は面積×単価で概算します。

Q095 実技：資産設計提案業務 | 相続 | 課税価格の概算 | 4択

問題：課税価格の合計額8000万円、法定相続人3人の場合、相続税の課税遺産総額の概算はいくらか。

1. 3200万円
2. 4800万円
3. 12800万円
4. 1800万円

解答：1. 3200万円

解説：課税遺産総額＝課税価格の合計額－基礎控除額です。

Q096 実技：資産設計提案業務 | 相続 | 課税価格の概算 | 4択

問題：課税価格の合計額5000万円、法定相続人2人の場合、相続税の課税遺産総額の概算はいくらか。

1. 800万円
2. 4200万円
3. 9200万円
4. 1200万円

解答：1. 800万円

解説：課税遺産総額＝課税価格の合計額－基礎控除額です。

Q097 実技：資産設計提案業務 | 相続 | 課税価格の概算 | 4択

問題：課税価格の合計額12000万円、法定相続人4人の場合、相続税の課税遺産総額の概算はいくらか。

1. 6600万円
2. 5400万円
3. 17400万円
4. 2400万円

解答：1. 6600万円

解説：課税遺産総額＝課税価格の合計額－基礎控除額です。

Q098 実技：資産設計提案業務 | 相続 | 課税価格の概算 | 4択

問題：課税価格の合計額4000万円、法定相続人1人の場合、相続税の課税遺産総額の概算はいくらか。

1. 400万円
2. 3600万円
3. 7600万円
4. 600万円

解答：1. 400万円

解説：課税遺産総額＝課税価格の合計額－基礎控除額です。

Q099 実技：資産設計提案業務 | 相続 | 課税価格の概算 | 4択

問題：課税価格の合計額10000万円、法定相続人5人の場合、相続税の課税遺産総額の概算はいくらか。

1. 4000万円
2. 6000万円
3. 16000万円
4. 3000万円

解答：1. 4000万円

解説：課税遺産総額＝課税価格の合計額－基礎控除額です。

Q100 実技：資産設計提案業務 | 相続 | 課税価格の概算 | 4択

問題：課税価格の合計額7000万円、法定相続人3人の場合、相続税の課税遺産総額の概算はいくらか。

1. 2200万円
2. 4800万円
3. 11800万円
4. 1800万円

解答：1. 2200万円

解説：課税遺産総額＝課税価格の合計額－基礎控除額です。

Q101 実技：資産設計提案業務 | 相続 | 課税価格の概算 | 4択

問題：課税価格の合計額15000万円、法定相続人6人の場合、相続税の課税遺産総額の概算はいくらか。

1. 8400万円
2. 6600万円
3. 21600万円
4. 3600万円

解答：1. 8400万円

解説：課税遺産総額＝課税価格の合計額－基礎控除額です。

Q102 実技：資産設計提案業務 | 相続 | 課税価格の概算 | 4択

問題：課税価格の合計額6000万円、法定相続人2人の場合、相続税の課税遺産総額の概算はいくらか。

1. 1800万円
2. 4200万円
3. 10200万円
4. 1200万円

解答：1. 1800万円

解説：課税遺産総額＝課税価格の合計額－基礎控除額です。

Q103 実技：資産設計提案業務 | 相続 | 課税価格の概算 | 4択

問題：課税価格の合計額9000万円、法定相続人4人の場合、相続税の課税遺産総額の概算はいくらか。

1. 3600万円
2. 5400万円
3. 14400万円
4. 2400万円

解答：1. 3600万円

解説：課税遺産総額＝課税価格の合計額－基礎控除額です。

Q104 実技：資産設計提案業務 | 相続 | 課税価格の概算 | 4択

問題：課税価格の合計額3000万円、法定相続人1人の場合、相続税の課税遺産総額の概算はいくらか。

1. 0万円
2. 3600万円
3. 6600万円
4. 600万円

解答：1. 0万円

解説：課税遺産総額＝課税価格の合計額－基礎控除額です。

Q105 実技：資産設計提案業務 | 実務判断 | 相談対応 | 4択

問題：相談初回で最初に確認すべき事項として最も適切なものはどれか。

1. 相談目的と家族構成・収支などの基本情報
2. 特定商品の購入意思だけ
3. FP自身の利益率だけ
4. 顧客の同意がない個人情報の公開可否

解答：1. 相談目的と家族構成・収支などの基本情報

解説：初回相談では目的と基礎情報の把握が必要です。

Q106 実技：資産設計提案業務 | 実務判断 | 相談対応 | 4択

問題：住宅購入相談で確認すべき項目として不適切なものはどれか。

1. 顧客情報を確認せず借入限度額いっぱいを勧める
2. 年収と返済負担率
3. 自己資金と諸費用
4. 将来の教育費や老後資金

解答：1. 顧客情報を確認せず借入限度額いっぱいを勧める

解説：借入可能額ではなく返済可能額を確認します。

Q107 実技：資産設計提案業務 | 実務判断 | 相談対応 | 4択

問題：資産運用提案で最も重要な確認事項はどれか。

1. 投資目的・運用期間・リスク許容度
2. 商品の販売手数料だけ
3. 過去最高値だけ
4. 他人の成功談だけ

解答：1. 投資目的・運用期間・リスク許容度

解説：運用提案では目的・期間・リスク許容度を確認します。

Q108 実技：資産設計提案業務 | 実務判断 | 相談対応 | 4択

問題：相続相談でまず整理すべきものはどれか。

1. 推定相続人と財産・債務の概況
2. 株価の当日終値だけ
3. 火災保険の保険料率だけ
4. 顧客の勤務先の制服

解答：1. 推定相続人と財産・債務の概況

解説：相続では人と財産債務の整理が出発点です。

Q109 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題1：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出発点です。

Q110 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題1：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q111 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題1：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q112 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題2：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出发点です。

Q113 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題2：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q114 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題2：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q115 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題3：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出发点です。

Q116 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題3：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q117 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題3：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q118 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題4：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出発点です。

Q119 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題4：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q120 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題4：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q121 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題5：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出発点です。

Q122 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題5：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q123 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題5：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q124 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題6：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出发点です。

Q125 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題6：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q126 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題6：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q127 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題7：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出发点です。

Q128 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題7：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q129 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題7：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q130 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題8：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出発点です。

Q131 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題8：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q132 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題8：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q133 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題9：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出発点です。

Q134 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題9：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q135 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題9：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q136 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題10：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出発点です。

Q137 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題10：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q138 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題10：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q139 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題11：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出発点です。

Q140 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題11：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q141 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題11：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q142 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題12：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出発点です。

Q143 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題12：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q144 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題12：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q145 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題13：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出発点です。

Q146 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題13：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q147 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題13：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。

Q148 実技：資産設計提案業務 | FP実務 | 相談対応 | 4択

問題：確認問題14：次のうち、顧客相談で最初に確認すべき内容として適切なものはどれか。

1. 相談目的と家計・資産状況
2. 特定商品の販売手数料だけ
3. 他人の投資成績
4. 顧客の同意なしの情報公開

解答：1. 相談目的と家計・資産状況

解説：相談目的と現状把握が出発点です。

Q149 実技：資産設計提案業務 | 資金計画 | 収支分析 | 4択

問題：確認問題14：次のうち、キャッシュフロー表の目的として適切なものはどれか。

1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する
2. 登記順位だけを確認する
3. 相続放棄の期限だけを確認する
4. 保険約款番号だけを確認する

解答：1. 将来の収支と貯蓄残高を確認する

解説：キャッシュフロー表は将来家計の見通しを作る表です。

Q150 実技：資産設計提案業務 | 運用提案 | リスク許容度 | 4択

問題：確認問題14：次のうち、資産運用提案前に確認すべきものはどれか。

1. 投資目的・期間・リスク許容度
2. 売りたい商品の在庫だけ
3. 媒介契約の種類だけ
4. 建築面積だけ

解答：1. 投資目的・期間・リスク許容度

解説：資産運用では目的・期間・リスク許容度が重要です。